

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
1	一般	3	1	3	いきいきとした 高齢社会の形 成	社会福祉センターの管理 運営に要する経費	高齢者支援課			①社会福祉センターの指定管理者制度(シルバー人材セン ター)による管理運営を行う。 ②個別付属設備の老朽化(主要設備は改修済)が課題であ る。	21,650	24,071	6精査・ 検証	①管理運営に係る収支状況の精査検証を行う必要がある。 ②引き続き指定管理者制度を活用して管理運営する。	29,393
2	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	高齢者在宅福祉に要する 経費	高齢者支援課			①緊急通報システム・紙おむつ給付等を通して在宅の高齢 者や介護者の負担を軽減する。 ②利用条件の緩和や制度周知により、利用者の増加を図 る必要がある。	24,687	24,063	6精査・ 検証	①在宅福祉に関するニーズと展開する各種サービスの現 状を精査検証する必要がある。 ②各種サービスの利便性の向上及び利用者の拡大を図 る。	28,535
3	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	高齢者生きがい対策に要 する経費	高齢者支援課			①敬老事業・老人クラブ等補助金、はり・きゅう・マッサージ 等費用助成を通して高齢者の生きがい、健康維持を図る。 ②ゲートボール場等高齢者向けスポーツ施設の維持管理 を行う必要がある。	31,890	32,688	6精査・ 検証	①生きがい創設に向けて、効果的な事業の展開方法や補 助金等を精査検証する必要がある。 ②敬老事業、憩の家整備等の地域間格差・利用希望者の 利便性の向上を図る。	35,020
4	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護事業者の助成に要す る経費	高齢者支援課			①介護保険サービスの利用者負担額の減額を行なった社 会福祉法人等に対し、減額対象費用の一部を助成金として 交付する。 ②高齢化による要介護認定者・サービス受給者の増加に伴 い、低所得者に対する利用料の減免も増加が予想される。	279	0	6精査・ 検証	①対象事業者の把握について検証を要する。 ②制度に基づき、継続して実施する。	1
5	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	高齢者の施設措置に要す る経費	高齢者支援課			①養護老人ホームへの入所措置費。 ②高齢化に伴い対象者が増加傾向にある。	34,563	31,133	6精査・ 検証	①対象者の状態や緊急性の判断に基づき、他の介護サー ビスを利用する等の対応ができないか等を精査する必要が ある。 ②介護保険制度など他事業の活用を絶えず検証する。	35,407

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
6	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	老人福祉施設の助成に要 する経費	高齢者支援課			①特別養護老人ホーム等への整備資金補助を行う。 ②補助対象法人の安定的な運営に必要不可欠なものとな っている。	2,292	2,247	6精査・ 検証	①法人の運営状況の把握、精査・検証が必要である。 ②安定的な法人の運営を目指し、補助を継続する。	2,204
7	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	四市複合事務組合負担金 に要する経費	高齢者支援課			①特別養護老人ホーム三山園の運営のため負担金を交付 する。 ②特別養護老人ホーム三山園の安定的な運営を継続す る。	24,365	25,434	6精査・ 検証	①事業運営、収支について精査・検証を要する。 ②介護保険制度下における施設運営方針等を四市で協議 する。	27,939
8	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護保険特別会計繰出金	高齢者支援課			①介護保険法に基づく給付費等の市町村負担金、その他 事務費相当分として介護保険特別会計に繰出金を支出す る。 ②高齢化による要介護(支援)認定者の増加に伴い、介護 給付費の増加が見込まれる。	1,096,553	1,251,488	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険事業の円滑な運営のため、継続して実施。	1,346,565
9	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	福祉有償運送の事務に要 する経費	高齢者支援課			①福祉有償運送の安全・安定的な運営を図るため有識者 等による運営協議会を開催する。 ②安全及び利用者の利便性を確保し、事業者・利用者の増 加を図る。	48	48	6精査・ 検証	①NPO事業者(団体)の構成員の高齢化等により事業継続 を断念するNPO法人が認められるなど検証を要する。 ②社会福祉協議会による事業の可能性、登録事業者への 運営補助方法の検討。	48
10	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護保険運営推進事業に 要する経費	高齢者支援課			①介護保険の円滑かつ公正な運営を図るため「介護保険 運営及びサービス推進協議会」による事業運営に係る審議 等を行う。 ②高齢者人口の増加に伴い介護認定者も増加傾向にあ り、サービス内容等の見直しや充実強化について、議論を 重ねる必要がある。	1,875	3,918	6精査・ 検証	①介護保険事業の円滑な運営を検証する基本的な事業で あり、絶えず検証を要する。 ②介護保険運営及びサービス推進協議会において、介護 にかかわる広範囲な意見を、介護保険制度に反映させ制度 の円滑な推進を図る。	890

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
11	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護サービス利用者負担 対策事業に要する経費	高齢者支援課			①障害ホームヘルプサービスの利用において定率負担額 が0円となっている者が介護保険の適用を受けることとな った場合には、利用者負担を全額免除する。 ②対象者は限定されるが、高齢化に伴い増加が見込まれ る。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②引き続き低所得者の負担軽減を図り、適切な介護サービ スを利用できるようにする。	2
12	一般	3	1	6	いきいきとした 高齢社会の形 成	シルバー人材センターに 要する経費	高齢者支援課			①高齢者の就労対策の中核と位置付けるシルバー人材セ ンターに補助金を交付する。 ②世代間ニーズの相違等による会員数の減少傾向がみら れる。	16,110	16,110	6精査・ 検証	①管理運営状況の精査検証を行う必要がある。 ②多様化するニーズに対応する事業拡大、会員数増計画 を支援協力する。	16,110
13	一般	3	1	6	健康を支える保 健・医療の充実	高齢者等への検査助成に 要する経費	高齢者支援課	○		①市内在住で介護施設等に入所している65歳以上の高齢 者に対し、PCR検査を実施する。 ②安心して利用できる介護施設のためには、継続していく 必要がある。	0	4,301	6精査・ 検証	①国等の動向や令和2年度の実績を踏まえ、対象施設等 や実施方法を検証する必要がある。 ②安全で安心できる介護施設の実現のため、実績を踏まえ 対象施設の拡大を行う。	0
14	一般	3	1	3	いきいきとした 高齢社会の形 成	社会福祉センター改修事 業	高齢者支援課	○	○	①社会福祉センターの老朽化への対応及び福祉避難所の 機能を備えた施設とするため、必要な改修を行う。 ②新型コロナウイルス感染症拡大の防止を図るため、施設 の利用制限を行っており、令和3年度も利用者数の減少が 見込まれる。	10,172	22,199	6精査・ 検証	①社会福祉センターの老朽化への対応及び福祉避難所の 機能を備えた施設とするため、引き続き、精査・検証を続け ていく必要がある。 ②非常用発電機設置工事及び建具改修工事について、設 計に基づく改修工事を実施する。また、自動水洗工事の設 計及び工事を実施する。	103,900
15	介護	1	1	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護保険事務に要する経 費	高齢者支援課			①介護保険の事務処理全般にかかる事業経費。 ②介護保険システム関連経費が大部分を占めており、法改 正等の都度改修費用がかかる。	46,645	52,641	6精査・ 検証	①介護保険に係る事務処理全般の管理を行っており、事務 を適正に進めていく上で検証を要する。 ②事務経費及びシステム関連経費の削減。	61,200

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
16	介護	1	2	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護保険料賦課徴収に要 する経費	高齢者支援課			①介護保険電算システムにより介護保険料の賦課・徴収等 の処理を行い、出力された帳票をもとに各種事務を行う。  ②高齢化による被保険者の増加に伴い、介護費用も増加し ている。安定的な財源確保のため、介護保険料も引き上げ となっているが、それによる収納率の低下や滞納保険料額 の増加等の悪循環もみられる。	9,603	9,166	6精査・ 検証	①介護保険の安定的な財源確保のための事業であり、保 険料の賦課徴収に関しては、介護保険法に基づき適正に実 施するため、検証を要する。  ②介護保険料の収納相談の充実、臨戸の実施及びコンビ ニ収納の更なる周知により、収納率の向上を図る。	11,783
17	介護	1	3	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護認定審査会に要する 経費	高齢者支援課			①介護認定審査会の開催経費。  ②高齢化に伴い審査会数が増加している。	19,140	14,897	6精査・ 検証	①公平で効率的な審査が出来るよう絶えず検証してい る。  ②効率的な審査を検討する。	31,680
18	介護	1	3	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護認定調査等に要する 経費	高齢者支援課			①介護認定審査会に提出する書類（医師の意見書、調査資 料）の作成費。  ②高齢化に伴い作成件数が増加している。	39,732	21,976	6精査・ 検証	①最少の経費で調査資料が作成できるよう絶えず検証し ている。  ②最少の経費で調査資料が効率的に作成できるよう検討 する。	58,405
19	介護	2	1	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護サービス給付費に要 する経費	高齢者支援課			①要介護認定者が介護サービスを利用した費用の保険給 付分。  ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に 伴い、介護給付の増加が見込まれる。	5,677,688	6,060,220	6精査・ 検証	①介護サービスの提供により、要介護状態の維持、改善に 努め、住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう検証を 要する。  ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正 化に努める。	6,913,261
20	介護	2	1	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	特例介護サービス給付費 に要する経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日よりも前に、緊急その他やむを得 ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービ ス給付費を償還払いする。  ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サー ビス受給者の増加に伴い発生する可能性はある。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。  ②介護保険法に基づき継続して実施する。	40

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
21	介護	2	1	3	いきいきとした 高齢社会の形 成	地域密着型介護サービス 給付費に要する経費	高齢者支援課			①鎌ヶ谷市在住の要介護認定者が市が指定した事業所の 介護サービスを利用した費用の保険給付分。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に 伴い、介護給付の増加が見込まれる。	611,524	593,569	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正 化に努める。	556,122
22	介護	2	1	4	いきいきとした 高齢社会の形 成	特例地域密着型介護サー ビス給付費に要する経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日よりも前に、緊急その他やむを得 ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービ ス給付費を償還払いする。 ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サー ビス受給者の増加に伴い発生する可能性はある。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	10
23	介護	2	2	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護予防サービス給付費 に要する経費	高齢者支援課			①要支援認定者が介護予防サービスを利用した費用の保 険給付分。 ②高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に 伴い給付費の増加が見込まれる。	112,738	123,792	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正 化に努める。	170,679
24	介護	2	2	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	特例介護予防サービス給 付費に要する経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日よりも前に、緊急その他やむを得 ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービ ス給付費を償還払いする。 ②過去の実績はないが、高齢化による要支援認定者、サー ビス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	20
25	介護	2	2	3	いきいきとした 高齢社会の形 成	地域密着型介護予防サー ビス給付費に要する経費	高齢者支援課			①鎌ヶ谷市在住の要支援認定者が市が指定した事業所の 予防サービスを利用した費用の保険給付分。 ②高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に 伴い給付費の増加が見込まれる。	5,474	3,144	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正 化に努める。	3,530

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
26	介護	2	2	4	いきいきとした 高齢社会の形 成	特例地域密着型介護予防 サービス給付費に要する 経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得 ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービ ス給付費を償還払いする。 ②今まで実績はないが、高齢化による要支援認定者、サー ビス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	1
27	介護	2	3	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	審査支払手数料に要する 経費	高齢者支援課			①介護サービス等提供事業者からの給付費請求に係る審 査支払事務を国民健康保険団体連合会に委託しているた め、その手数料経費。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に 伴い、審査支払手数料も増加するものと思われる。	5,808	6,063	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	6,052
28	介護	2	4	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	高額介護サービス費に要 する経費	高齢者支援課			①被保険者が在宅・施設・地域密着型サービスを利用した 月の利用者負担額が上限額を超えた場合支給する。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に 伴い、高額介護サービス費の増加も見込まれる。	168,308	183,566	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	208,656
29	介護	2	4	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	高額介護予防サービス費 に要する経費	高齢者支援課			①被保険者が在宅・施設・地域密着型サービスを利用した 月の利用者負担額が上限額を超えた場合支給する。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に 伴い、高額介護サービス費の増加も見込まれる。	265	228	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	328
30	介護	2	5	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	高額医療合算介護サービ ス費に要する経費	高齢者支援課			①医療及び介護の両制度における自己負担額の合計額が 高額となった場合に、一定の上限額を超えた分を支給す る。 ②高齢化に伴い介護・医療とも給付の増加が見込まれる。	23,513	24,703	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	28,843

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
31	介護	2	5	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	高額医療合算介護予防 サービス費に要する経費	高齢者支援課			①医療及び介護の両制度における自己負担額の合計額が高額となった場合に、一定の上限額を超えた場合支給する。 ②高齢化に伴い介護・医療とも給付の増加が見込まれる。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	1
32	介護	2	6	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	市特別給付費に要する経 費	高齢者支援課			①第1号被保険者の保険料を財源として要介護者や要支援者に対し、法律で定められている保険給付以外の鎌ヶ谷市独自の給付サービス。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、当事業の利用者も増えていくことが見込まれる。	2,785	2,447	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②要望が多かった保険給付外サービスとして引き続き事業を実施し、利用者の日常生活を支援していく。	10,174
33	介護	2	7	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	特定入所者介護サービス 費に要する経費	高齢者支援課			①負担限度額認定を受けた要介護被保険者が介護保険施設へ入所等サービスを利用した際の食費・居住費（滞在費）について、基準額と自己負担の限度額との差額を、国民健康保険団体連合会を通じて事業者を支払う。 ②高齢者の増加に伴い、要介護認定者、介護サービス利用者も増加しており、負担限度額認定の対象者数も増加すると思われる。	209,598	230,146	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	250,052
34	介護	2	7	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	特例特定入所者介護サー ビス費に要する経費	高齢者支援課			①低所得の要介護被保険者が認定の効力の生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由により、介護保険施設への入所等サービスを利用した際の食費・居住費（滞在費）について、償還払いで支給する。 ②今まで実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	20
35	介護	2	7	3	いきいきとした 高齢社会の形 成	特定入所者介護予防サー ビス費に要する経費	高齢者支援課			①負担限度額認定を受けた要支援被保険者が短期入所サービスを利用した際の食費・居住費（滞在費）について、基準額と自己負担の限度額との差額を、国民健康保険団体連合会を通じて事業者を支払う。 ②高齢者の増加に伴い、要支援認定者、支援サービス利用者も増加しており、負担限度額認定の対象者数も増加すると思われる。	126	107	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	126

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
36	介護	2	7	4	いきいきとした 高齢社会の形 成	特例特定入所者介護予防 サービス費に要する経費	高齢者支援課			①低所得の要支援被保険者が認定の効力の生じる日より 前に、緊急その他やむを得ない理由により、介護保険施設 への入所等サービスを利用した際の食費・居住費(滞在費) について、償還払いで支給する。  ②過去の実績はないが、高齢化による要支援認定者、サー ビス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。  ②介護保険法に基づき継続して実施する。	1
37	介護	3	1	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	財政安定化基金拠出金に 要する経費	高齢者支援課			①介護保険財政の安定化のため、千葉県に設けられた財 政安定化基金に国、県、市が3分の1ずつ拠出する。  ②各保険者において適切に給付費等を見込むことにより、 交付・貸付が減少しており平成21年度以降、拠出金は0円と なっている。	0	0	6精査・ 検証	①千葉県を通じて、他市の状況を検証する必要がある。  ②介護保険法に基づき適正に事務を進める。	1
38	介護	4	1	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	予防事業に要する経費	高齢者支援課			①閉じこもり防止により、要介護状態への軽減を図る。  ②事業を担う推進員の高齢化に伴う減少がある。	794	820	6精査・ 検証	①参加者が安全に人との関わり合いを通して生き生きとし た活動ができるよう検証する。  ②新たな推進員参加者を探す。	808
39	介護	5	1	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護予防・生活支援サー ビス事業に要する経費	高齢者支援課			①要支援認定者、事業対象者が総合事業を利用した費用 の保険給付分。  ②高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に 伴い、給付費の増加見込まれる。	225,324	206,264	6精査・ 検証	①介護サービスの提供により、要支援状態の維持改善に努 め、住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう検証を要 する。  ②介護保険法に基づき継続して実施。	233,959
40	介護	5	1	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護予防ケアマネジメント 事業に要する経費	高齢者支援課			①総合事業利用者の介護予防ケアマネジメント費。  ②高齢化に伴い、給付の増加が見込まれる。	28,353	26,249	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。  ②介護保険法に基づき継続して実施。	31,249



鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
41	介護	5	2	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護予防把握事業に要す る経費	高齢者支援課			①一般介護予防事業対象者に対する実態把握に関する経 費。 ②実態把握数が少ない。	257	437	6精査・ 検証	①一般介護予防対象者の増減について絶えず検証する。 ②把握数の増加を図り、事業の周知をしていく。	778
42	介護	5	2	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護予防普及啓発事業に 要する経費	高齢者支援課			①介護予防事業委託費、運動指導講師報償費等。 ②高齢者率増加傾向のため健康意識が高まり介護予防の 事業が必要となる。	4,664	4,589	6精査・ 検証	①高齢者率増加傾向のため介護予防の意識が高まり、専 門職が関与した事業の必要性が大きい。 ②今後も委託等で介護予防の講座等を開催する。	6,334
43	介護	5	3	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	包括的支援事業に要する 経費	高齢者支援課			①地域包括支援センターの運営費。 ②高齢化に伴い相談件数等が増えている。	102,421	104,581	7拡充	①相談件数等が増加しているため絶えず検証する。 ②地域包括支援センターの増設、職員の増員、圏域につい て検討する。	101,273
44	介護	5	3	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護サービス適正化事業 に要する経費	高齢者支援課			①介護サービス従事者を対象としたスキルアップや情報共 有を目的とした研修費。 ②研修の実施回数が少ない。	35	22	6精査・ 検証	①研修結果について絶えず検証する。 ②研修受講性のニーズに合わせた研修を実施する。	170
45	介護	5	3	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	家族等支援事業に要する 経費	高齢者支援課			①高齢者本人並びに家族等の身体的、精神的負担の軽減 を図ることを目的とした事業（徘徊高齢者位置情報提供 サービス、見守りシールの提供等）。 ②サービス利用者が少ない。	988	806	6精査・ 検証	①利用者の増減について絶えず検証する必要があるため。 ②各事業の普及及び必要と思われる対象者の発掘。	1,436

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
46	介護	5	3	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	成年後見人制度利用支援 事業に要する経費	高齢者支援課			①市長申立て事務、後見人報酬助成、市民後見人養成研 修委託費等、後見制度の利用促進に伴う事務費や助成。 ②後見制度が周知されていない。	2,834	2,066	6精査・ 検証	①市長申立ての必要性に関して、対象者ごとの精査・検証 が必要。 ②他課、他機関と連携し、後見制度の利用促進をしつつも、 対象者ごとに事業利用の必要性を確認する。	3,943
47	介護	5	3	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	福祉用具・住宅改修支援 事業に要する経費	高齢者支援課			①住宅改修について専門職が助言や指導を行う。また、虚 弱高齢者に対し手すりの設置費用の助成を行う。 ②高齢化に伴い、給付の増加が見込まれる。	150	63	6精査・ 検証	①自宅での生活が円滑となる、効果的な住宅改修が行える ように検証が必要である。 ②今後も継続して事業を実施する。	210
48	介護	5	3	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	地域自立生活支援事業に 要する経費	高齢者支援課			①在宅1人暮らし高齢者等に対して栄養相談における管理 栄養士によるアセスメント結果に基づいて配食サービスを提供す ることにより、在宅生活が維持できるよう支援する。 ②高齢化に伴い、給付増加が見込まれる。	4,005	2,081	6精査・ 検証	①既存の組織等を活用しながら、地域に不足するサービス の検証を行う必要があるため。 ②今後も継続して事業を実施する。	4,720
49	介護	5	3	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	認知症総合支援事業に要 する経費	高齢者支援課			①認知症について理解を深め、認知症の方、またその家族 が住みやすい地域づくりを目指す事業（認知症カフェ、認知 症初期集中支援チーム、認知症推進員等）。 ②各事業における市民からの認知度が低い。	4,601	3,206	6精査・ 検証	①各事業において、対象者数の増減や実施内容について、 常に検証する必要があるため。 ②認知症に関する啓発事業や、相談事業を充実させる。	6,350
50	介護	5	3	3	いきいきとした 高齢社会の形 成	在宅医療・介護連携推進 事業に要する経費	高齢者支援課			①相談窓口の運営、多職種の講演会・研修を実施。 ②研修会を実施することで連携、支援体制を強化していく必 要がある。	3,800	4,062	6精査・ 検証	①相談窓口の運営方法、研修結果について絶えず検証す る。 ②相談窓口機能の強化、多職種のネットワークの構築を図 る。	5,235

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
51	介護	5	3	4	いきいきとした 高齢社会の形 成	生活支援体制整備事業に 要する経費	高齢者支援課			①地域資源の開発支援・支援者の養成、ネットワークの構 築。 ②地域での問題解決能力を高めていく。	6,447	8,997	6精査・ 検証	①地域資源の開発支援・支援者の養成、ネットワークの構 築を検証し、次年度に活かしていく。 ②介護保険法に基づき事業を継続する。	9,277
52	介護	5	4	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	審査支払手数料に要する 経費	高齢者支援課			①介護サービス等提供事業者からの給付費請求に係る審 査支払事務を国民健康保険団体連合会に委託しているた め、その手数料経費。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に 伴い、審査支払手数料も増加するものと思われる。	762	727	7拡充	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	804
53	介護	6	1	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	介護保険財政調整基金積 立金に要する経費	高齢者支援課			①介護保険事業の財政運営を安定的に行えるよう基金を 設置し、事業運営の中で生じる剰余金を当該基金に積み立 てる。 ②介護保険財政が安定的に運営できるよう、剰余金につい ては毎年度積立てを行っている。	233,168	301,719	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②計画値と実績値の検証を行い、剰余金の発生を最小限 に留める必要があるが、剰余金が発生した場合は財政調整 基金に積み立て、介護保険運営に役立てていく。	1
54	介護	7	1	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	第1号被保険者保険料還 付金に要する経費	高齢者支援課			①過年度分の還付発生者に対し、保険料の還付を行う。 ②高齢化による被保険者の増加により、還付金発生が増加 も予想される。	1,012	1,891	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき事業を継続する。	1,650
55	介護	7	1	2	いきいきとした 高齢社会の形 成	国庫支出金等過年度分返 還金に要する経費	高齢者支援課			①前年度の介護給付費に対し、交付を受けた負担金及び 交付金に超過交付があった場合に返還する。 ②過去の実績や事業量の見込みから介護給付費の算定を 行い交付申請をしたが、決算に伴い返還金が生じたため返 還を行った。	2,787	7,734	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険費用等積算については、計画値と実績値の検 証を行い返還金を最小限にしていく。	10,000

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
56	介護	7	1	3	いきいきとした 高齢社会の形 成	第1号被保険者還付加算 金に要する経費	高齢者支援課			①過誤納となった保険料に対し還付加算金を加えて還付する。 ②高齢化による被保険者の増加により、還付金発生量の増加も予想される。	2	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき事業を継続する。	30
57	介護	7	1	4	いきいきとした 高齢社会の形 成	高額介護サービス費貸付 金に要する経費	高齢者支援課			①介護サービス費の支払いに困窮する者に対し、高額介護サービス費の支給見込額の範囲内で無利子で貸付を行う。 ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・ 検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき、生活困窮者が安心して介護サービスが利用できるよう、引き続き実施する。	10
58	介護	7	2	1	いきいきとした 高齢社会の形 成	一般会計繰出金	高齢者支援課			①当該年度の介護給付費見込額等に基づき一般会計から市の負担分を繰り入れ、翌年度において負担超過分の精算を行う。 ②過去の実績や事業量の見込みから介護給付費の算定を行い一般会計から市負担分の繰入を行ったが、決算に伴う市負担額の確定により一般会計への繰出を行った。	37,714	19,554	6精査・ 検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②決算に伴う会計処理であるため、引き続き実施していく。	1